

地方独立行政法人宮城県立病院機構宮城県立がんセンター 内視鏡診断治療システム賃貸借仕様書

1 賃貸借の内容

地方独立行政法人宮城県立病院機構宮城県立がんセンターで使用する内視鏡治療診断システム（以下「リース機器」という。）の賃貸借及び賃貸借終了後の機器の撤去等に関して定めるものである。

2 賃貸借物品名

地方独立行政法人宮城県立病院機構宮城県立がんセンター内視鏡治療診断システム等賃貸借

3 履行場所

宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1
宮城県立がんセンター

4 賃貸借期間

平成29年4月1日から平成34年3月31日まで

5 賃貸借物品の規格・数量

別紙「詳細仕様書」のとおり。

6 納入等

リース機器の納入は、平成29年3月下旬を想定しているが、詳細な日程については、宮城県立がんセンター担当者と調整の上、病院の業務に支障がないよう行うこと。

原則として、全ての賃貸借物品に、落札者名及び識別コード（ユーザー名称）等が確認できるシールが確認しやすい位置に貼付してあること。

なお、シールの貼付が難しい機器については、別途協議を行うものとする。

梱包材等は落札者の責任で処分すること。

7 導入計画

落札者は契約締結後、全ての賃借物品について、納入条件等を満たすよう確実に納品するための導入計画書を作成し提出すること。

導入計画書には、以下の内容を明記すること。

- (1) 落札から納品までの作業内容及び日程
- (2) 発注者に要望すべき作業項目、作業工数及び開始時期と期間
- (3) その他、上記以外の項目であっても、導入に当たって特に注意を有する事項がある場合は、必ず明記すること。

8 検収

リース機器の搬入据付調整後に、病院機構本部及びがんセンター担当者立会いの下、検査を実施し、合格をもって検収とする。

9 保証

落札者の業務上の不備と認められる故障は、無償で修復を行うこと。

その他、製造者の保証する機器・製品等は、その製造者の保証する期間は無償で修復を行うこと。

10 動産総合保険

落札者は、契約締結後、落札者の負担により、賃貸借機器について動産総合保険に加入すること。

11 賃貸借機器の撤去

落札者は、契約期間満了後、返却又は再賃貸借の契約を行うものとする。

返却の場合は、回収・解体・廃棄及びデータの削除に係る全ての費用は、入札金額を含むものとする。

12 機密保持

(1) 事業者は、いかなる場合においても、本契約の履行中に知り得た情報（業務に関わる事項及び付随する事項）に関して、第三者に開示又は漏洩しないこと。

また、そのために必要な措置を講ずること。

なお、契約期間終了後に、関係する情報を廃棄すること。

(2) (1) については、本契約が終了した後も、有効に存続する。

13 その他

本仕様書に定めのない事項については、発注者と協議の上決定するものとする。

内視鏡診断治療システム詳細仕様書

| 番号 | 品名 | 数量 | 仕様等 |
|----|---|----|---|
| 1 | 上部消化管汎用ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 GIF-H290 | 5台 | 同等品不可 |
| 2 | 上部消化管汎用ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 GIF-Q260J | 1台 | 同等品不可 |
| 3 | 上部消化管汎用ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 GIF-H290Z | 3台 | 同等品不可 |
| 4 | 上部消化管汎用ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 GIF-XP290N | 1台 | 同等品不可 |
| 5 | 十二指腸ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 JF-260V | 2台 | 同等品不可 |
| 6 | 十二指腸ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 TJF-260V | 1台 | 同等品不可 |
| 7 | 大腸ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 PCF-H290ZI | 4台 | 同等品不可 |
| 8 | 大腸ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 PCF-PQ260L | 1台 | 同等品不可 |
| 9 | 大腸ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 PCF-Q260JI | 1台 | 同等品不可 |
| 10 | 気管支ビデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 BF-P290 | 1台 | 同等品不可 |
| 11 | 超音波気管支ファイバービデオスコープ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 BF-UC260FW | 1台 | 同等品不可 |
| 12 | ビデオシステムセンター オリンパスメディカルシステムズ株式会社 CV-290 | 5台 | 同等品不可 |
| 13 | 高輝度光源装置 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 GLV-290SL | 5台 | 同等品不可 |
| 14 | カラービデオプリンター 想定品 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 OEP-5 | 1台 | 1 電子内視鏡システムと接続することにより、内視鏡画像をプリントできること 2 プリントする際、電子内視鏡スコープのリモートスイッチから画像のメモリ・プリントができること 3 ハイビジョンに対応した装置であること 4 内視鏡汎用トrolleyに搭載可能であること 5 プリントサイズはA5判以上でハイビジョン信号も再現できること 6 病院既存のビデオシステムセンターおよび番号12のビデオシステムセンターに接続できること |

| | | | |
|----|--|----|---|
| 15 | 高解像LCDモニター 想定品 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 OEV262H | 7台 | 1 画面サイズは26型以上であること 2 解像度はFHD1920×1080の表示ができること 3 コントラスト比が1400:1以上であること |
| 16 | 内視鏡用送水ポンプ オリンパスメディカルシステムズ株式会社 OFP-2 | 3台 | 同等品不可 |
| 17 | 内視鏡用汎用トローリー 想定品 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 WM-NP2 | 5台 | 1 ビデオシステムセンター・高輝度光源装置・カラービデオプリンター・DICOMコンバーターが搭載可能であること 2 内部に電源の絶縁トランスを有していること 3 幅650mm×高さ1170mm×奥行700mm以内であること(高さは最上段トレイまでの高さ) |
| 18 | 生体モニタ 想定品 フクダ電子 DS-8100N | 1台 | 1 幅300mm×高さ265mm×奥行75mm以下であること 2 タッチスクリーンで操作可能なこと 3 搬送用モニターでバッテリー動作可能なこと 4 心電図計測が出来ること 5 呼吸計測が出来ること 6 非観血血圧計測が出来ること 7 動脈酸素飽和度計測が出来ること 8 体温計測が出来ること 9 生理的アラームが4レベルに分かれていること |
| 19 | 内視鏡用超音波観測装置 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 EU-ME2 PREMIER PLUS | 1台 | 同等品不可 |
| 20 | 高周波焼灼電源装置 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 ESG-100 | 2台 | 同等品不可 |
| 21 | DICOMコンバーター 想定品 株式会社エスメディカル DICOMizer NEO | 1台 | 1 オーダリング装置で発行された検査依頼情報をMWMサーバーにより取り込む機能を有すること 2 電子内視鏡システムにより取得するアナログ画像をDICOMデジタル画像に変換する機能を有すること 3 電子内視鏡システムから出力されるトリガー信号のタイミングを受けて内視鏡画像を生成できること 4 電子内視鏡システムに対して患者情報を送信する機能を有していること 5 病院既存の内視鏡システムに接続可能であること |
| 22 | 動画記録装置 想定品 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 IMH-10 | 3台 | 1 内臓HDD容量は320GB以上であること 2 Full HD対応の内視鏡画像記録装置であること 3 HDD、ブルーレイディスク、DVD、USBストレージ、ネットワークに対応していること 4 病院既存の内視鏡システムに接続可能なこと |
| 23 | 26インチ用モニタースタンド 想定品 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 ST-A101-26 | 5台 | 1 幅640mm×高さ1592mm×奥行622mm以下であること 2 モニター取付時に0°、5°の角度調節が可能であること |
| 24 | 取付ケーブル・連携ソフト費用 | 1式 | 1 上記の機器の機能を発揮する上で必要なケーブル・連携ソフト等を準備すること 2 病院既存の機器と接続する場合に必要なケーブル・連携ソフト等を準備すること |
| 25 | トローリー接続部品費用 | 1式 | 1 内視鏡用汎用トローリーに接続可能であること 2 上記の機器の機能を発揮する上で必要な部品等を準備すること |
| 26 | 設置・調整費用 | 1式 | 1 上記の機器を搬入・設置・調整する全ての工程を行えること |